

社会福祉法人アトリエ

平成28年度
事業報告書

はじめに

理事長 磯部 伸之

社会福祉法人の財務的な監査を厳しくする方向性が取りざたされてきましたが、いよいよ本格的に社会福祉法の改正が平成29年4月に施行されます。そもそも、社会福祉法人アトリエは、それらの社会的な動きがわかっていながら平成25年10月に設立した経緯があります。それには訳があります。私たちは、そもそも「福祉」を制度的に社会が個の生活を支える観点が必要であることを理解した上で、その福祉現場に眠る、本当に人間が豊かに生きる為の発想を社会に生み出したい思いがあったからです。

現在のように社会の福祉的ニーズを「福祉サービス」として、法律を整備して民間団体が営利目的でも参入できるようにし、福祉のニーズを支えることも重要であろうかとも思います。しかし大きな「福祉」の意味が、制度によるサービスだけではないと言う観点を見失わないことも大切でしょう。大変な生活と思われる状態を見た時に、それを社会が支える事をサービスとして経済的価値に税金等で変換する事は、資本主義的に価値の創造として意義を感じます。しかし、訴えられた苦しさや生活のしにくさをニーズとしてサービスにつなげる事のみが重要になると本来の苦しいからこそ生み出された価値を社会で活用する機会を見失う事もあるのではないのでしょうか。新たな豊かな社会の創造は、個々の状態の違いから生じる差異のエネルギーも活用して起こる気がします。

環境などの生活苦勞から社会をつくり上げて生き抜いている人間ですが、昨今その社会によってその人間そのものの生きる原点を見失う現象も見受けられます。人間として生きる事の輝きは苦勞の中にも力強く潜んでいる気がします。本来の福祉的な視点は、生活しにくさから見出した様々な新しい視点や発想などを社会で活用し、経済に新たな対価を発生させる可能性があると感じています。また、それらの仕組みは、どの世界中の社会にも根付いていません。もちろん、資本主義社会では、営利、経済的な成立が大切です。ですから、経済的に成立する「苦しみを得て、そこでしっかり生きる人間だからこそ社会に発信できること」を見出したうえで、普遍化し社会で有効に活用する仕組みを生み出したいのです。それが出来る団体や法人は日本においては社会福祉法人であろうと考えています。ですから、私たちは、その世界に必要な仕組み、その「福祉」を作り出し、発信してゆく所存です。

この報告書では、その仕組みを生み出すその成果まで至ってはいないものの、法人の原点を見据えた活動として読んでください。今年度は、収支バランスで、ようやくプラスを計上している事も評価いただきたいのですが、私たちが求める本当の意味の社会福祉法人のあり方へ向けての活動構築を確認いただき皆様からのご意見やご感想をお聞かせいただければ幸いです。

法人運営状況

<理事会・評議員会・評議員選任委員会・その他運営に関する会議>

平成28年5月25日（水曜日）

第1回 評議員会 参加者 評議員数 12名 監事1名

第1回 理事会 参加者 理事 6名 監事1名

会場：社会福祉法人アトリエ 本部 alterego（オルタレゴ）

議題（理事会・評議員会）

第1号議案 平成27年度事業報告について

第2号議案 平成27年度決算報告について

第3号議案 評議員選出について

第4号議案 監事選出について

第5号議案 その他

平成28年9月29日（木曜日）

意見交換会

参加者 理事4名 監事2名 評議員7名（理事兼務除く）

利用者家族2名

会場：社会福祉法人アトリエ 本部 alterego（オルタレゴ）

事業所活動について

- ・新理事、監事、新評議委員の紹介
- ・自己紹介
- ・活動近況報告、今後の予定
- ・意見交換

法人運営

- ・法改正の説明
 - 役員・評議員の選任の制限
 - 役員・評議員の責任について
 - 定款変更
- ・対応案の提案
- ・意見交換

平成28年10月27日（木曜日）

第2回 評議員会 参加者 評議員数 8名 欠席5名 監事2名

第2回 理事会 参加者 理事6名(書面出席3名) 監事2名

会場：社会福祉法人アトリエ 本部 alterego（オルタレゴ）

議題（理事会・評議員会）

第1号議案 平成28年度計画中間報告（追加事項審議）

第2号議案 平成28年度予算中間報告（補正予算審議）

第3号議案 次期評議員について(確認)

第4号議案 次期役員について(確認)

第4号議案 その他

- ・ 会社役員賠償保険について
- ・ 防犯設備設置補助金について

平成28年12月19日（月曜日）

第3回臨時評議員会 参加者 評議員10名(1名審議終了後) 欠席3名
監事1名

第3回臨時理事会 参加者 理事6名（書面出席2名） 監事1名

会場 社会福祉法人アトリエ 本部 alterego（オルタレゴ）

議題

第1号議案 定款変更について

第2号議案 評議員選任解任委員会設置・委員選出について

第3号議案 次期評議員選任について

第4号議案 その他

法改正のスケジュール説明

次期役員について

平成29年1月25日（水曜日）

第4回臨時理事会 参加者 理事6名（書面出席3名）

会場 稲葉絵手紙の教室

住所 相模原市中央区相生4-15-11

議題

第1号議案 評議員選任について

平成29年2月13日（月曜日）

第1回評議員選任委員会 参加者 委員3名

会場 社会福祉法人アトリエ 本部 alterego（オルタレゴ）

議題

第1号議案 委員長選出について

第2号議案 次期評議委員選出について

平成29年3月28日（水曜日）

第4回評議員会 参加者 評議員10名 欠席3名 監事1名

第5回理事会 参加者 理事5名（書面出席1名） 監事1名

会場 社会福祉法人アトリエ 本部 alterego（オルタレゴ）

議題

第1号議案 平成29年度事業計画（案）について

第2号議案 平成29年度予算（案）について

第3号議案 定款細則について

第4号議案 役員報酬について

<監事監査>

上半期 会計及び業務執行状況

日時 平成28年10月18日(火曜日) 14:00~17:30

会場 アトリエ本部

実施者 渡邊亮監事(業務執行等) 江成雅子監事(会計)

年度末

日時 平成29年5月16日(火曜日) 15:00~17:00

会場 アトリエ本部

実施者 渡邊亮監事(業務執行等) 小川博司監事(会計)

<職員の研修状況>

内部研修 (全8回)

平成28年

日時 4月18日(月曜日) 15:00~16:30

内容 「ボランティアの定義など」

参加者 外部: ボランティア協会会長 西本敬氏

利用者4名 全常勤職員3名

日時 6月15日(月曜日) 11:00~15:00

内容 「福祉について考える。海外(フィリピン)での活躍から」

参加者 外部: 倉本氏 江成氏

利用者5名 全常勤職員3名 非常勤1名

日時 6月29日(水曜日) 11:00~15:00

内容 福祉に対する理解の促進

参加者 外部: 相模原市社協事務局長 河原氏 事務員 大谷氏

利用者5名 全常勤職員3名

日時 7月4日(月曜日) 16:00~20:00

内容 ナラティブアプローチ(活動の物語性)

参加者 外部 首都大学東京教授 室田氏 社協 黒沢氏

全常勤職員3名 非常勤職員(プランナー、理事)1名

日時 7月8日(月曜日) 12:30~20:00

内容 活動の方向性と福祉の意義

参加者 外部 渡邊亮監事

全常勤職員3名

日時 9月2日(金曜日) 10:00~11:00

内容 「避難・防災訓練」避難経路確認等

参加者 利用者3名 常勤職員3名 非常勤職員(プランナー)1名

日時 9月2日(金曜日) 13:30~15:00

内容 「福祉教育を考える」

参加者 外部 社協 黒沢氏 岡田氏 倉持氏 衣山氏

利用者3名 常勤職員3名 非常勤職員(プランナー)1名

平成29年

日時 2月3日(金曜日) 14:00~14:30

内容 避難訓練・日本の伝統行事「節分・豆まき」と共に

参加者 利用者5名

外部研修(全10回)

平成28年

日時 4月21日 9:30~16:30

内容 「ストレスチェック実施者研修」

講師 木村もりよ氏(産業医)

場所 TKP 新宿カンファレンスセンター4F ホール4A

参加者 管理者(精神保健福祉士)

日時 4月28日 14:30~16:30

内容 「障害福祉制度の基礎：障害者虐待防止法」

講師 谷内 孝行氏(桜美林大学 健康福祉学群専任講師)

場所 障害者支援センター松が丘園3階研修室

参加者 常勤職員1名

日時 6月11日 13:00~17:10

内容 「社会福祉施策状況」

講師 添田 正輝氏(厚生労働省 社会福祉専門官)

場所 JRA 新橋分館 5階 大会議室

参加者 施設長(海外研修OB)

日時 6月24日 15:00~16:45

内容 「中央地区精神障害者地域生活支援ネットワーク会議」

場所 障害者支援センター松が丘園3階研修室2

参加者 常勤職員、プランナー職員(理事、非常勤職員兼務)

日時 8月10日 13:30~17:30

内容 JRA海外研修生OB会計画会議「福祉海外研修の在り方」

場所 JRA 新橋分館 5階 小会議室

参加者 施設長(海外研修OB)

日時 9月8日 9:00~15:45

内容 施設見学(重症心身障害者 日中・入所)

場所 ロンド(川崎市) 協働学舎(町田市)

参加者 全常勤職員3名 看護師1名

日時 9月20日 14:00~16:30

内容 「社会福祉法改正」

講師 谷本 正徳氏(公認会計士 WJU 監査法人)

場所 厚木商工会議所5階 大会議室

参加者 理事長

日時 9月 20日 11:00 ~ 14:30

内容 「入所施設見学」

場所 さやま園(東京都 東村山市)

参加者 利用者5名 職員4名

日時 11月 4日 13:30 ~ 15:30

内容 「社会福祉法改正」

講師 小澁 高次氏 (公認会計士)

場所 町田市民フォーラム3階 視聴覚室

参加者 理事長

日時 11月 4日 13:30 ~ 15:30

内容 「施設の防犯」

講師 山田 滋氏 ((株) 安全な介護 代表)

場所 あいおいニッセイ同和損害保険 八重洲ビル 6階

参加者 施設長

日時 11月 4日 13:30 ~ 15:30

内容 「感情労働」

講師 吉田 輝美 (昭和女子大学 助教授)

場所 あいおいニッセイ同和損害保険 八重洲 3階ホール

参加者 管理者

<経営労務管理改善支援事業>

神奈川県へ補助金申請をして小澁公認会計士と伊藤税理士に、法人の管理として財務諸表の確認を中心に改善にとり組みました。

平成28年

11月19日 兩名来所 法人の概要把握 作業方針打ち合わせ・決定

11月29日 伊藤税理士 計算書類等の網羅性の確認
計算書類本体の修正点の検討説明

12月19日 伊藤税理士 注記と付属明細書の修正点の検討・説明

平成29年

2月 8日 伊藤税理士 元帳と証憑書類の関連性確認
決算承認手続きの現状把握と改善策の提言

2月18日 兩名来所 結果報告

障害者福祉オルタレゴ活動報告

2年目は、関係性が出来た事から活動が広がりました。オルタレゴが社会へ知的障害者のモノの捉え方を発信する機能を持たせるためにも、オルタレゴの意味である「もう一人の自分」や「無二の親友」という人間関係が基盤にあります。多くの来客を受け入れながらつくり上げた1年目の関係性を更に深める事で、オルタレゴでは自発的な行動により無理なく日中活動が生まれました。

<活動実績>

就労継続支援B型の利用者数が0名の為に生活介護事業のみとなります。

<活動内容>

・庭づくり

現在の庭は、数え切れないほど様々な草々が輝きます。池のほとりにも多様な植物が根付いています。水中には、地域のメガネ屋さんなどから頂いたメダカやエビが泳ぎます。様々な方が、来所や郵便などで植物を届けてくださいました。草花の育ちをしっかりと見つめて、みんなで魅力的に見える庭を作っています。もちろん大学生たちも一緒に活動に取り組んでくれました。特に駐車場の整備は、大学生団体「空家改修プロジェクト」に業務を請け負っていただきました。

・社会との関わり

相模原市社会福祉協議会の関係者が多く来所くださりました。福祉教育やこれからの福祉のあり方を探っています。

・昼食づくり：毎日

給食の昼食づくりが買物、準備などで関係や自発性を強く感じる活動です。

・プール：月2回以上希望者に第1、3土曜日

水そのものの楽しみ方や水中ならではの感じる事の出来る人間関係などを探りプールの利用方法の可能性を広げています。水泳協会の方に協力いただき水中スピーカーの音確認なども行いました。

・外出：月1回程度（電車等を使う）

動物園・美術館・博物館等に行き日常の範囲を広げています。マクドナルドのクルー体験に参加等もしました。

・ヨルタレゴ（夜間施設内会議）

日中にオルタレゴを体験できない方向けに理念を伝える事と意見を交換し具体的な活動のアイデアを探りました。

<利用者数>

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
開所日	24	19	22	24	24	21	24	21	23	21	22	24	269
延人数	99	99	102	93	92	86	88	81	92	77	84	100	1093
契約数	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	7	6	7.33

年間延利用者数 191 人増

<事業収入額> 自立支援給付費のみ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
前年度	766,921	643,400	788,916	822,496	739,303	712,332	1,052,339	954,314	1,029,878	1,026,577	1,069,495	1,202,830	10,808,801
本年度	1,343,858	1,366,330	1,385,195	1,287,848	1,259,404	1,196,933	1,214,025	1,152,540	1,268,784	1,084,275	1,185,038	1,365,333	15,109,563
増減	576,937	722,930	596,279	465,352	520,101	484,601	161,686	198,226	238,906	57,698	115,543	162,503	4,300,762

<就労支援事業状況>

- ・古い物を繕う、金継の準備
- ・ストレスチェック実施とメンタルヘルス活動の可能性を探るモデル事業
(ストレスチェックで事務的な仕事で関われる利用者もいたが、メンタルヘルスの機能に結びつくことない為に就労支援事業として今後の継続を検討中)

平成 29 年度に上記活動の収益を得て 4 月より工賃支給開始予定